

長崎洋館音楽舞蹈塾





塾長 横山 智子

■ 塾長コメント ■

今年度は、活動の拠点となる市内の洋館を知ることから始めて、日本ではなかなか学ぶことのできない 19 世紀舞踏にも辿り着くことができました。このダンスはかつて居留地の洋館でも踊られていたであろう、幕末や明治時代とつながるヴィンテージなダンスで、洋館の世界の無形文化財のようなもの。3月20日の伝習所まつりでは、その 19 世紀舞踏を初披露、現代の長崎でのクラシックな舞踏会の初開催も、もうすぐとなりました。

最近では、この企画や塾を立ち上げることができて、本当に良かったと、つくづく実感しています。

そう感じるわけのひとつは、長崎の洋館の歴史や様々な表情や物語を知ることができたこと。また、その洋館の時代背景に合った、本当に素敵なダンスや音楽にも出会えたこと。そんなダンスをしているときの塾生さんも洋館も、輝いてみえます。

東京から公開講座に来崎してくださった先生方が、歴史ある洋館に恵まれた長崎を知ったことで、良い意味で長崎の印象が変わったと言われていました。塾が長崎の魅力のひとつを知ってもらうきっかけになれたのも嬉しいことでした。初めてにもかかわらず、長崎

の洋館でのクラシックな舞踏会には、もう県外からの参加希望の反応も出始めています。

また、グラバーさんの日本での功績を讃えて、同郷の方がつくられたという、グラバーダンスの存在にもつながることができたり、気がつけば、健康づくりや生きがいづくりになる活動でもあったり。

ゼロから始めるには手探りで大変な時期もありましたが、有難いことに、想像していた以上のことにも恵まれながら、道をつくっていくことができた1年でした。まちの歴史にリンクした文化活動としても、長崎ならではの夢のあるものを立ち上げられたと思います。

今は、熱心な塾生さんたちと楽しく練習を重ね、伝習所まつりでの発表と舞踏会体験をしてもらうためのダンスの準備も、ほぼ仕上がったところです。まだレパートリーは少ないですが、一般の方の体験用に、簡単なダンスの指導もできるようにもなりました。

御陰さまで、1年目に創りたかった基礎の部分になる初代の仲間たちも育て、来年度はもっと学んで広げていく段階に進みたいと考えています。

お力添えくださった日本ヨハン・シュトラウス協会の皆様、横山さん後藤さんほか音楽関係の方々、山本先生ほかダンス関係の方々、活動の機会を与えてくださった長崎伝習所とその先輩方、この企画を選びご指導くださった委員の方々、活動を支えてくださった事務局の皆様、各施設の皆様、いつも応援してくださった文化財課の岩永さん、また、共に目標に向かって活動してくれた塾生の皆様、本当にありがとうございました。

そして、沢山の先人方に敬意と感謝を。

- modern classic Nagasaki -

長崎洋館音楽舞踏塾

塾長 横山 智子

■ 塾の目的 ■

時代の想いやロマンを今に伝える長崎の洋館。

その歴史文化遺産を活かして、集い学び考え、奏で舞う。

長崎洋館音楽舞踏塾は、歴史ある長崎の洋館と、音楽やダンスを通じて、夢のあるまちの催しや、人々の交流の場を創ることを目的として活動しています。

■ 塾の研究・活動内容 ■

活動の舞台となる長崎の洋館を知る洋館視察から、かつて長崎の地でも開かれていた舞踏会の歴史や文化・音楽・衣装・マナー・ダンスなど、舞踏会にまつわる要素を学んで研究し、練習も重ねて、舞踏会を開催。伝習所まつりでの、体験指導も含むアトラクションにもまとめていきました。

(活動実績は別紙添付)

■ 塾活動の成果 ■

活動のアイデアや舞踏会に適した場所の検討も含めた市内の洋館視察ツアーの開催。そのツアーでは様々な考察が並びました。さらに、その視察をもとに、洋館 MAP を作成。活動の舞台となる洋館については、公開講座の際に、市民の利用度などのアンケート調査も続けてきました。

7 月からはダンスレッスンを開始。舞踏会にまつわる文献調査、居留地まつりのイベントサポート、塾生さん演奏のミニコンサートの実施。

10 月には、海外でも活躍されてきたオペラ歌手の横山剛氏らをお招きして、公開講座「長崎出身のオペラ歌手が語る～本場ヨーロッパの舞踏会～」(お話と演奏)を開催。生でオペラを聴くのは初めてという方にも、良質な音楽の提供と、舞踏会の角度から世界の歴史や文化を覗いてもらう機会にもなりました。

また、舞踏会には欠かせないヨハン・シュトラウスの音楽を学ぶ回では、映像で舞踏会を研究。これは映像を使っただけで、洋館の魅力的な利用法の試行の機会でもありました。

さらに、日本ヨハン・シュトラウス協会さんのご協力により、日本ではなかなか習えない 19 世紀舞踏会のダンスレッスンの公開講座が実現。講座は好評で、その先生方との出会いから、グラバーダンスなどにもつながることができました。

その講座で学んだダンスの練習を繰り返して身に付け、伝習所まつりでの発表と、市民のみなさんへも体験指導で紹介。そして、初めてのクラシックな舞踏会の開催。

その他、まちの歴史紹介、人々の交流の場づくり、洋館施設の利用拡大、洋館施設やまちの魅力 UP と賑わいづくりなどへの貢献。クラシック音楽とダンスによる心身の健康促進、楽しみや生きがいづくりにもなる活動となりました。

【1】発見が多かった洋館視察

まずは活動の舞台となる長崎の洋館を知るために、5月24日(日)と6月7日(土)に洋館視察を開催。ツアーでは、塾活動のアイデアや舞踏会に適した場所の検討も含めて、各館についての考察を行ないました。以下は当日のスケジュールと、アンケートに並んだ塾生さんの意見やアイデアを、一部ピックアップしたものです。参加者は計15名。

〈長崎洋館音楽舞踏塾 現地視察行程〉

| | |
|----------------------------|-------------|
| 出島(集合、挨拶等) | 9:00~10:00 |
| 東山手甲十三番館 | 10:30~11:00 |
| 東山手十二番館 | 11:05~11:25 |
| 東山手洋風住宅群(昼食) | 11:30~13:00 |
| 南山手レストハウス | 13:30~13:45 |
| グラバー園 | 13:50~15:20 |
| 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 15:30~16:00 |
| 南山手地区町並み保存センター (まとめ、解散) | 16:10~17:00 |

旧出島神学校

初訪問率 28%

- ・綺麗な建物だと思っていました。神学校だと知れて良かった。けれど、売店ののぼりや自動販売機はいただけない感じ。
- ・赤と青の椅子に実際に座ってみたりでき、身近に感じた。体験等、触れて楽しめるものを増やして欲しい。
- ・2階に上がりたい。眺めも素敵そうなこの2階が事務所になっているのはもったいない気が。また、神学校時代の資料が見たい。

旧内外クラブ

初訪問率 28%

- ・カーテンや家具などとても良い。グラバー園とは違い、椅子に座れるのは良いと思う。
- ・当時の木材を使用されている建物に重みがあり、雰囲気が良い。
- ・ビリヤード台やうんすんカルタ、羽根ペン体験ができて面白かった。近くに居るのに、知らなかったことだらけなのに気付いた。

〈活動や活用のアイデア〉

- ・ドレスを着てパーティー。
- ・2階でクラシック演奏や蓄音機コンサート。
- ・1階で昔ながらのランチ会。
- ・内外クラブとしての歴史を活かして、外国人との交流イベント。
- ・庭でダンス。

東山手甲十三番館

初訪問率 71%

- ・さりげない売店、洗練されたおみやげ、クッキー、アクセサリーなど、ここが一番好き。
- ・観光に来た人も気軽に入れる。中に衣装もあり、お茶もできて、また来たいと思った。

〈活動や活用のアイデア〉

- ・洋館を舞台にしたミステリー演劇、ミステリーツアー。
- ・衣装を着てミーティング。普通の会議と違って、良いアイデアが出そうな気が。
- ・下宿所でもあったそうで、人数限定で泊まれるようになると良いかも。

東山手十二番館

初訪問率 42%

- ・洋館は異空間を楽しめる場所だと思って来

てるので、自動販売機が目立つところに置いてあるのは、いただけないと感じる。

・13番館に比べて、薄暗い感じがしました。また、ものに触れる機会がなかったので、何だか物足りない気もしました。

・静かさがとても心地良い。
・文化財に合った音楽を流してほしい。「ジャンバラヤ」はいかがなものかと。

〈活動や活用のアイデア〉

・映像を白壁に映す。
・曲の音感を部屋全体で聴く。
・建物の雰囲気合いそうなヴァイオリン、フルート等のコンサート。
・作りを活かして、レトロ衣装のファッションショー。

東山手洋風住宅群

初訪問率 28%

・レストラン、良かった。洋館も派手ではないがGOOD! 昔は海が見えてよかった。
・展示だけでさみしい。
・時間が止まったままのような場所もあって良いと思う。

〈活動や活用のアイデア〉

・世界中の人が泊まれるゲストハウスに。
・国際交流パーティー。
・一室を借りて読書や勉強ができる場に。
・かくれんぼ、鬼ごっこ大会。

南山手レストハウス

初訪問率 78%

・建物の存在を知りませんでした。エレベーターのことも知りませんでした。存在が知られていないのはもったいない。
・素敵な家具が良い雰囲気醸し出し、とても落ち着けました。

・素敵な洋館でした。なのに、なぜレストハウスなのかな?眺望も良いし、きちんとアピールしてもっと使うべきハウスだと思います。

〈活動や活用のアイデア〉

・少人数制の講演会や音楽会。
・部屋を文化活動にレンタル。



(南山手レストハウス)

旧香港上海銀行長崎支店記念館

初訪問率 14%

・とんちんかんの展示は意外性があった。当日はウェディング撮影が行なわれており、良い使われ方だと思った。雰囲気も良い。
・旅行に来られた方が行きたいと希望されるので、年に一度は訪れています。
・重厚な建築、大切にしてもらいたい。
・音楽を聴くのも舞うのも最高かと思う。
・関西では銀行跡をカフェやレストランにす

るのが流行っていましたが、音楽主体の今の形で良いと思いました。

〈活動や活用のアイデア〉

- ・ 舞踏会の場所にピッタリだと思いました。
- ・ 2階を文化の情報(音楽・アート・演劇など)を集約した場所にしてはどうかと思う。
- ・ 小説(展示してあった下田菊太郎を元にした)作品の上演。

南山手地区町並み保存センター

初訪問率 86%

- ・ 写真の展示は他の場所とも沢山重複しているので、スペース自体を活かしては？
- ・ 会議をする部屋がありましたが、17時までだと平日は利用しにくいのが残念。
- ・ 無理に展示をする必要はないような。

〈活動や活用のアイデア〉

- ・ 少人数ワークショップの実施。
- ・ 2階で1日教室を開いて、できた作品を1階の展示室で展示。
- ・ 2階をホールとして利用。

この後、洋館 MAP (伝習所まつりで配布予定) 作成のために、館のキャッチコピーやおすすめポイントをまとめる作業も行いました。それぞれ視察で得たものは多かったと思います。アンケートによると、訪問回数からは市民と洋館の関係がまだまだ近くはないことも伺えます。その後の公開講座の際にも、会場となった洋館をはじめ、他の洋館への訪問の有無を聞いてみましたが、南山手レストハウスと南山手地区町並み保存センターは、認知度も利用度もかなり低めでした。

【2】ワルツは難題？

7月からはダンスの練習も一部始めました。まず習ったのは塾生の富川さんからの社交の入門編。それから、この塾で学びたいワルツへと入っていきました。しかしワルツは、社交ダンスの世界では上級者用とされがちなもの。難題だと言われましたが、舞踏会には不可欠です。秋には富川さんが呼んでくれた山本先生との出会いで、だんだんにステップを踏めるようになっていきました。

実際に体験してみても言えることは、「3回は我慢して休まず続けてみてください」ということ。1回2回で身に付くものではありませんが、続けることで確実に変わっていきます。加えて「踊れるようになる」と自ら思うこと。無理だと思っただけでは、身体も動いてくれないような気がします。

また、ダンスを踊るようになると、ペアの動きであれ、1人1人が自立できていないと、合わさっても成立しないことがよく分かります。それぞれの努力を合わせることで、成立する。これはダンスだけではなく、いろんなことにも重ねて言えそうですが。

【3】居留地まつりでミニコンサート

9月20日(日)

旧香港上海銀行長崎支店記念館

(国指定重要文化財)

17時30分~18時 入場無料

ポッケリーニ メヌエット

ジュベルト セレナーデ

ラヴェル 亡き王女のためのパヴァーヌ

サティ ジュ・トゥ・ヴ

河本洋平(ヴァイオリン)

森田智子(ピアノ)

居留地まつりでは、お手伝いだけでなく、塾生の河本さんによるヴァイオリン演奏で、塾主催のミニコンサートを開催しました。準備時間もなく、当日は直前のイベントの時間延長の影響から、設営もりハも非常に困難な状況からのスタートとなりましたが、塾主催で、塾生さんに演奏してもらったことには意義があったと思います。塾には楽器を演奏される方も数名在席されています。

【4】 舞踏会のおもしろい音楽

長崎出身のオペラ歌手が語る
～ 本場ヨーロッパの舞踏会～
お話と音楽

横山 剛(テノール)

後藤美樹(ピアノ)

10月2日(金)

旧香港上海銀行長崎支店記念館

(国指定重要文化財)

開場 18時30分 開演 19時 入場無料

この夏までドイツの歌劇場で活躍されていた長崎出身のオペラ歌手、横山剛さんらを招き、ヨーロッパの舞踏会について、その歴史や出演体験談等を、生演奏を交えて紹介していただきました。

プログラム

舞踏会の歴史と現在の目的

☆こうもり前奏曲から抜粋 [ヨハン・シュトラウス2世]

舞踏会の進行について

★Federa(アリア) オペラ「フェドラー」より [ジオルダーノ作曲]

☆華麗なる大演舞曲 [ショパン作曲]

舞踏会の種類

★一つぶの涙 オペラ「愛の媚薬」より [ドニゼッティ作曲]

劇場の裏側のお話

宮殿舞踏会

☆皇帝円舞曲[ヨハン・シュトラウス2世]
舞踏会シーンを使ったオペラ・オペレッタについて

☆メリー・ウィドー・ワルツ [フランツ・レハール作曲]

仮面舞踏会・イタリアの宮殿でのお話

★君は我が心の全て オペレッタ「微笑みの国」より [フランツ・レハール作曲]

横山 剛(よこやまつよし)

長崎市出身。国立音楽大学声楽科卒業。国立パルマ音楽院卒業。1993年日伊声楽コンクール入選。1996年クレモナ歌劇場でアルフレード(椿姫)を歌いイタリアデビュー。その後パルマ・フィデンツァ・マントヴァ・ナポリ等イタリアで活動し、2001年よりドイツへ。ブレーメン州立歌劇場で合唱兼ソロで活躍。2009年夏に帰国し、現在は関西を拠点に長崎でも演奏活動を行なっている。崎陽オペラクラブ代表。長崎県音楽連盟会員。



(横山 剛さん)

■一般参加者のアンケートより

□感想：楽しいお話と素敵な歌をありがとうございました。舞踏会なんて縁のないものだと思っていましたが、興味が出てきました。

□会場への来館回数：4 回以上

□女・20 代以下

□感想：今日はオペラのお話やピアノの演奏が聴けて、素晴らしく良かったです。これから先もオペラの講演を聴く機会がありましたら、また聴きたいと思います。オペラを聴いたのは数年ぶりで、最初の話にあったベルサイユやヨハン・シュトラウスは聴いたことがありました。心に残る歌とピアノ演奏でした。

□会場への来館回数：初めて

□男・30 代以上

□感想：今日はいろいろなお話が聞けて良かったと思いました。私はオペラの曲を聴くのが初めてなので、横山先生のおかげで、オペラのことを少し分かったと思います。舞踏会が1600 年からあったとは驚きました。

□会場への来館回数：2~3 回以上

□女・20 代以下

お話では、17 世紀から始まった舞踏会は、儀式的なものから広まっていったこと、現在はコミュニティの場でも盛んに行なわれていること、舞踏会のゲストとしての歌は暗い歌はNGで愛の歌が希望されること、男性の正装のネクタイは白、踊りは簡単なものが多いが体力が必要、などということ、舞台裏の話も交えて知ることができました。イベントは中止かと思ったほどの大雨の日で、観客が

少なかったのは残念でしたが、並んだ曲たちはとても素敵で、この日の横山さんの歌、ピアノの後藤美樹さんの演奏も、いつもにも増して素晴らしいものでした。聴けた方々はラッキーだったと思います。

.....

国指定重要文化財

旧香港上海銀行長崎支店

.....



香港上海銀行は、明治から昭和初期にかけて内外で活躍した異色の建築家、下田菊太郎が設計した現存する唯一の遺構です。昭和6年(1931)に銀行が閉鎖された後は、大浦警察署、長崎市歴史民俗資料館として利用されました。老朽化のため取り壊しの計画もありましたが、市民の強い要望を受けて保存されることになり、平成2年には国の重要文化財に指定されました。市内に現存する洋館としては最大級の建物で、資料館としてだけでなくホールとしても市民に愛され、現在も各

種催しに利用されています。

私たちがいつも活動に利用させていただいている洋館。ここは以前からよく利用させてもらっていたのですが、奥の壁の隅の装飾などの美しさなど、細やかな作りに、今も発見は多いです。予約は一杯、様々な催しが行なわれているので、認知度や来訪度は高いかと思っていたのですが、塾イベントのアンケートで、まだまだ「初めて」訪れたという人が多いことも分かりました。

.....

【5】シュトラウスに乾杯！

10月25日(日)

旧香港上海銀行長崎支店記念館

映画で学ぶワルツ

ワルツや舞踏会といえば、まずはヨハン・シュトラウスです。ここ数年楽しみに出かけているニューイヤークンサートも、メインはシュトラウスで、この塾ができたきっかけのひとつでした。そして、10月25日(日)はワルツ王ヨハン・シュトラウス2世のお誕生日。お誕生日と知ったのはたまたまのことでしたが、塾として応募する以前から、できればこの日に舞踏会をと、この会場を予約していた日でもありました。

舞踏会を知るには、歴史や文化、曲や作曲家も理解しておく必要があります。ドラマとはいえ、シュトラウスの映画などで、彼自身のことや曲の背景、その時代を知り、音楽もダンスもより楽しめる機会になったと思います。

また洋館で古い映画を見るというのも、洋

館の活かし方として試みたかったこと。その様子はやはり建物の風情にしっかりと溶け込むものでした。

舞踏のシーンをピックアップしながら、「こういうのを踊りますよー」と。では、どうやって踊るのか？というのは、日本ヨハン・シュトラウス協会さんにご協力をお願いして、話が進み始めていたところでした。

■鹿鳴館時代の日本でも親しまれていたシュトラウス

幕末の薩長連合が鼓笛隊を作ったのは、外国の海軍軍楽隊に習ったもの。鹿鳴館時代には陸海軍の軍楽隊、宮内庁雅楽部が舞踏会の演奏を担当していたそうです。明治26年の舞踏会目録には、君が代から始まり、蝙蝠歌劇抜萃幻想曲(ヨハン・シュトラウス作曲／喜歌劇 こうもり)、ライヒプルトの駆足楽(ヨハン・シュトラウス作曲／浮気心のポルカ)などが並んでいたとのこと。また、長崎にも滞在したピエール・ロチ(フランスの軍人、小説家)の「江戸の舞踏会」では、オッフェンバッハのカドリール、ヨハン・シュトラウスの「美しく青きドナウ」で踊ったとも述べられています。

(参考文献：日本女子体育大学公開講座資料(編集：池間博之)/歴史的舞踏の系譜ー中世・ルネッサンスよりバロック 19・20世紀初期の舞踏ーより)

■長崎での舞踏会についての記述

明治19年12月1日、各国の領事夫妻らが集まって舞踏会が開かれた。場所はいま県立図書館になっている交親館。可明子は新調のドレスを着て出席したが、コルセットを絞めすぎたうえ、ダンスの申込が多くて非常に

疲れていた。そこに余興だといって町の人たちが山伏踊りをはじめた。・・・

「長崎女人伝」(深淵久著) 日下可明子(くさかかめこ) 薄命の県令夫人より

・・・・・・・・・・・・・・・・

ヨハン・シュトラウス 2 世

・・・・・・・・・・・・・・・・

ヨハン・シュトラウス 2 世 (Johann Strauß II, 1825 年 10 月 25 日 - 1899 年 6 月 3 日) はオーストリアのウィーンで活躍した作曲家/指揮者/ヴァイオリニスト。ヨハン・シュトラウス 1 世の長男。弟には、次男のヨーゼフ・シュトラウスと 3 男のエドワルト・シュトラウスがいる。生涯の多くを、ウィーナワルツの作曲に捧げ、「ワルツ王」と評される。また、ワルツの他オペレッタ、ポルカなども作曲。毎年元日に行われる「ウィーン・フィルのニューイヤーコンサート」は、彼やシュトラウス・ファミリーの作品を中心にプログラムを組まれる。音楽の都「ウィーン」の代表的な作曲家であり、その肖像はかつて、オーストリアの 100 シリング紙幣に描かれていた。

フリー百科事典

ウィキペディア (Wikipedia) より

・・・・・・・・・・・・・・・・

【6】生の 19 世紀舞踏との出会い

平成 21 年 12 月 19 日(土)～ 20 日(日)

長崎伝習所 長崎洋館音楽舞踏塾

公開講座

「洋館で 19 世紀舞踏会のダンスレッスン」

講師：町田 芽(メグミ) 氏

東京ヴィンテージダンスソサエティ主宰/
日本ヨハン・シュトラウス協会

理事(舞踏会代表)

協力：日本ヨハン・シュトラウス協会

日時と会場

(1) 12 月 19 日(土) 14 時 30 分～16 時 30 分
南山手地区町並み保存センター

(2) 12 月 19 日(土) 18 時 30 分～20 時 30 分
長崎市立図書館新興善メモリアルホール

(3) 12 月 20 日(日) 12 時 30 分～16 時 30 分
南山手地区町並み保存センター

レッスン内容：カドリユ、コントラダンス、ワルツ、ポルカ、マズルカなど。

時間帯毎に内容は別。

映画の舞踏会シーンなどで目にする華やかな 19 世紀のダンス。19 世紀、主にヨーロッパで誕生したダンス(ヴィンテージダンス)は、海を越えアメリカで独自の発展をとげながら、新しいスタイルで再びヨーロッパにもたらされ、明治時代の日本にも紹介されるようになりました。塾では、3 月開催予定のクラシックな舞踏会に向け、東京から町田芽氏をお迎えして 19 世紀舞踏会のダンス(ヴィンテージダンス)の公開ワークショップを開催。地方ではなかなか学ぶ機会のない貴重なレッスンを受けられる機会となりました。

町田 芽(メグミ) :

東京ヴィンテージダンスソサエティ 主宰
日本ヨハン・シュトラウス理事(舞踏会代表)

現代のウィーンで行われている舞踏会へ数多く参加。西洋服装史の研究が高じて 19 世紀の舞踏会へ関心を寄せる。ウィーン音楽演劇大学の教授ハンネローレ・U が主宰する

シュトラウスダンス研究会にて、マズルカ、ハンガリアンカドリーユ、スロバンカなど学ぶ。またブロードウェイのダンスタイムパブリケーションを主宰のキャロル・T よりヴィンテージダンス全般を師事。ボストンの19世紀舞踏研究家の Dr.パトリ・P からは、ダンスの歴史背景やリール、カドリーユ、ダンスバリエーションを学ぶ。その他に、ロンドンのドルメッチヒストリカル協会のエリス・R 氏、リヨン19世紀舞踏研究家レヴァレンス主宰イボンヌ・V から、それぞれ19世紀イングリッシュダンスやフランス舞



踏会ダンスを学ぶ。学ぶほかに19世紀舞踏会を再現した催しにも積極的に参加。ウィーンのそうした舞踏会をベースに、フランスでいちばん大きな舞踏研究団体のカルネ・ド・バル主催の舞踏会にも参加する。コルソ・ウィーンの指揮者でウィーンフィルメンバーでもある19世紀の有名音楽家ヨーゼフ・ランナー研究家のアルフォンス・E氏が来日のおり、駐日オーストリア大使と一緒に日本ヨハンシュトラウス協会を訪問した際、協会の要請でマズルカを披露。大使から日本オーパンバルに招待をされる。国内では、イングリッシュカントリーダンス(コントラダンス)を元日本女子体育大の池間氏に師事。また、19世紀音楽や舞踏会の様子の載った小説、絵画など舞踏会の独自の研究も続けている。

■一般参加者のアンケートの回答より

□感想：すごく楽しく体験させていただきました。優雅な気持ちになれ、気分良く過ごせました。また参加したいと思いますので、よろしく願い申し上げます。

□南山手地区町並み保存センターへの来館回数：初めて

□これまで行ったことのあるその他の洋館や洋館施設(設問は7カ所から選択制)：出島・グラバー園・旧香港上海銀行長崎支店



□感想：全くの初心者なので、ステップがさっぱり分からなかったが、次第に分かるようになった。予想以上に楽しかった。

□南山手地区町並み保存センターへの来館回数：2~3回

□これまで行ったことのあるその他の洋館や洋館施設(設問は7カ所から選択制)：ナシ

□感想：曲が曲なのでのんびりかと思えば、実際に踊ってみると速かったり、目が回ったりして、意外に疲れましたが、楽しかったです。

□南山手地区町並み保存センターへの来館回数：初めて

□これまで行ったことのあるその他の洋館や

洋館施設(設問は 7 カ所から選択制)：出島・東山手甲十三番館・東山手十二番館・グラバー園・旧香港上海銀行長崎支店

■クラシックな舞踏会を楽しむ輪

日本でクラシックな舞踏会の開催を続けてこられた日本ヨハンシュトラウス協会さんに、協力をお願いしてみたことで、ワークショップが実現。大きな予算は取れないので講師はお一人をお願いしたところが、会長さんやサポートの方まで、自費の旅費で駆けつけてくださったのは、本当に有難いことでした。それだけこの塾や長崎の洋館での舞踏会企画に関心を示されていたのですが、実際に長崎に来られて、洋館でのワークショップや市内の洋館をご覧になり、「長崎は羨ましい」「洋館に恵まれた街で、長崎の印象が良い意味で変わった」などの感想をいただけたのも嬉しいことでした。私たちの活動が、長崎を知ってもらふ機会にもなればそれは望むこと。

■19 世紀舞踏の魅力

参加された塾生さんも、本物の 19 世紀の舞踏に実際に接することができて、楽しくてしょうがない様子。一般の方々にも好評で、何よりでした。長い時代、世界中の人々に愛されてきた素晴らしい音楽、そして優雅で楽しいダンス。会場となった洋館ががとても輝いているようにもみえました。

■塾の良き転機

この公開ワークショップがひとつの転機となるような気がしていましたが、3 月への目標と明確な道が見えたことで、同じ道を進みたい人たちがしっかり集結し、この後はとても良いチームができていきました。

■グラバーダンス

また、今回のワークショップでは予想外の収穫があり、グラバーダンスの存在ともつながることができました。このダンスの正式な名称は「Thomas Glover's Reel (トーマス・グラバーズ・リール)」。今から 20 数年前に、グラバーさんと同郷の著名な舞踏家 John Drewry 氏が来日。グラバー園を訪れ、彼の日本での活躍に感銘を受け、当時の時代背景や彼の偉業をたたえてこのダンスが作られたそうです。この話は、たまたまグラバー園のスチール記念学校に展示されていたグラバー家の写真を見たときに、そういえば・・・と先生方から偶然お聞きできたもの。次回のワークショップでぜひ学ばせていただき、広げていきたいと考えています。

■鹿鳴館時代とスコットランド

19 世紀とくに 1850 年以降欧米では、スコットランドをモチーフにしたダンスが大変流行したそうです。ヴィクトリア女王はとくにこの国が好きで、自分の宮殿にダンス教師を招いてリール、ジグ、カレドニアンなど熱心にレッスンされました。

またアイルランド、スコットランドは 19 世紀以前より、ヨーロッパでは有名な移民輸出国で、多くはアメリカ、イギリスの植民地などへ流れていき、そうした人々の文化が、現地で混ざり合い流行が始まりました。

日本では明治時代、鹿鳴館の時代。舞踏会ではカレドニアン(ラテン語でスコットランド)が踊られ、他にショティッシュ(ドイツ語でスコットランドの意)、バーンダンス(ラテン語でアイルランド)などが踊られたようです。明治時代の舞踏教本には、これらのダンスが載っているそうです。

このような背景が当時あり、スコットランド出身のグラバーさんたちもダンスに興じていたかもしれません。

.....

南山手地区町並み保存センター
国選定重要伝統的建造物群保存地区
伝統的建造物

.....



南山手一帯は、東山手とともに幕末から明治にかけて外国人居留地が形成されたところで、今でも異国情緒漂う独特な雰囲気醸しだしています。会場となる南山手地区町並み保存センターの建物は、明治中期に英国人ウィルソン・ウォーカー氏により建てられましたが、昭和 63 年の解体に伴って町並み保存のために長崎市が寄贈を受け、現在地に移設復元された洋館です。

12 月の公開講座後もこの洋館の 2 階で、ずいぶん練習を繰り返しました。ご存知ない方も多い建物ですが、小さくてもまとまりのある素敵な洋館です。ワルツを踊りながらクルクルとお部屋を回転していくと、洋窓から大空や海が見え、何とも言えない気分になります。2 階は公開講座の時のように、小さなテーブルとソファーのみのお部屋にして、お部屋の本質を静かに楽める空間になると、も

っと生きてくるような気がします。

.....

【7】ワークショップから
自分たちのダンスへ
そしてみなさんへ

年末からは公開講座で学んだダンスの復習練習をスタートしました。ワークショップの際には、19 世紀ダンスの見本市のように、一気にざっと教えてもらいましたが、その後が本当の練習の始まり。

初めての用語も多い踊り方の説明記述だけでは初心者の私たちにはわからないので、ビデオでひとつひとつの動作を何度も確認しながら、ふりを固めていきました。開始した当初は、みんなで踊れるようになったつものの曲が、数日後には全く不確か。それでも繰り返していくことで、だんだんに身体に馴染んで、身に付いていきました。

本当にこの舞踏を身に付けて、まちに広げたいという塾生さんたちの想いもあり、1 月中は週 2 回のペースで練習しましたが、楽しく練習できましたし、意識が高い輪で、結果にもつなげやすかったと思います。練習の甲斐あって、3 月 20 日の伝習所まつりでのダンス披露と、一般参加者への舞踏会体験の指導、そしてこの日の夜に初めて開催する舞踏会、それから、舞踏会を楽しむための事前ダンスレッスン会も行なえる目途が立ちました。

マスターできた曲は、まだ少しですが、それでも、先に学んだものをみなさんに広げていくことができそうです。

振り返ればとても充実していた 1 年間。目

的や課題、楽しみや感動を共有できる良いチームもでき、今年度に作りたかった、土台の部分はできたと思います。発表や舞踏会をみんな楽しんでしています。

.....

コントラダンス・アングレース

.....

長崎でも先日上演された映画「ジェーン・オースティン～秘められた恋」にも登場していたダンス。

踊り方 6人セット(男性3人、女性3人がペア同士向き合って2列に)、3拍子(ワルツ)all歩くステップで。1,2組のダンスなので3組目の人は初め休み、1組は2回踊ると3組になるので休む。以降2組がnew1組として踊りだす。

前奏 2b 挨拶

4bar 1組が2組の周りを外から回り(キャストダウン)、2組の下で出会ったら男性右手、女性左手をつなぎ進む(リードアップ)、カーブを描くように元のポジションへ。

4b 2組が1組の周りを外から回り(キャストアップ)、1組の上で出会ったら男性左手、女性右手をつなぎ進む(リードダウン)、カーブを描くように元のポジションへ。

2b 1組男性と2組女性が右肩をかける(フック)ようにし中央で向き合い後ろ向きで下がり、位置交換(チェンジプレイス)。

2b 1組女性と2組男性が同様にして位置交換(チェンジプレイス)。

2b 1,2組 All手をつなぎCW(時計周り)方向へハーフ、オリジナルプレイスに戻る。

2b 1組はキャストダウン 2組リードアップ&カーブを描くように1プレイスあがる。

*2回目は上記16barsを繰り返す、ラスト挨拶をする。

.....

【8】塾活動の感想より

5月の「洋館視察ツアー」、自分たちの足で、一日徒歩により長崎にある洋館群を見て回り視察したことが、とても印象に残っています。長崎に生まれ、今までただの観光地として、さほど興味を持っていなかった場所が、とても魅力的な場所だと気付かされました。

その中でも、私の一番気に入った東山手甲十三番館では、居留地まつりの期間限定の夜間開放があったため、早速見学に行き、昼間と違った洋館の雰囲気を楽しむことができました。これは塾に参加していたからこそ得られたことだと思います。また、旧香港上海銀行での「公開講座音楽会」で、実際に生の音楽を目の前で聴けたことは、私にとってとても素晴らしい記憶となって残っています。

残念ながら10月以降、家庭の事情で参加することができませんでしたが、私には洋館での音楽鑑賞や洋館の歴史を学べたことがとても大きな宝になると思います。貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。

松本菊代

「長崎洋館音楽舞踏塾」に参加させて頂き、初めて19世紀舞踏を経験する機会に恵まれました。

2人で踊るデュエットダンスだけでなく、複数で踊るセットダンスなどダンスの種類もバラエティーにとんでおり、シュトラウスやハイドンの美しい旋律に導かれ、ゆったりと自然な動きで踊ることができます。

毎回大変心地よいひとときを過ごさせて頂いております。みなさんと共に、長崎の町並みにふさわしい19世紀舞踏を楽しんでいただけたらと思っております。

浦美香子

塾名に引かれて入塾したのですが、とにかく、楽しく、ワクワクできた塾活動でした。長崎に住んで居ながら知らなかった沢山の文化財洋館を巡り、そこで19世紀踊らたであろう舞踏を踊っているのですから。

長崎在住のオペラ歌手、横山剛さんの、ヨーロッパの舞踏会の話と、張りのあるテノールがステキだった公開講座もよかったし。東京からお招きしたヨハンシュトラウス協会の先生がたにお習いしたダンスが、ウィーンの楽友協会でも踊られていることも知り得たし。伝習所祭りに向けてダンス特訓をしている仲間は、皆んな忙しいなか駆けつけて来る楽しい人達ばかりで最高です。

春にはグラバーダンスを公開講座で…という計画も、塾長からお聞きしています。塾を立ち上げて下さった塾長に感謝です。そして、この楽しさを分かち合える方々がより沢山に増えたらいいな—と思っています。

牟田洋子

塾長に誘われて参加した昨年12月の公開ワークショップが予想以上に楽しく、今年に入ってから、塾生として週1~2回のレッスンに励んでいます。

自分自身これまでミュージカル映画や、アントニオガデスのフラメンコなど、舞踏を鑑賞するほうは大好きでしたが、まさか自分が踊ることになろうとは考えてもいませんでした。でも実際にやってみると、フォークダン

スとも通じるようなレクリエーション的楽しさに溢れ、またダンスのパターンが多種多様なので、飽きる事はありません。

既に来期の活動に向けて、塾長の構想は大きく膨らんでいるようです。若手のみなさんが入塾してくることも期待しています。

木原伸二

19世紀の舞踏は、私にとりましてとても新鮮で心地よい体験です。音楽にも癒されております。

海外との交流が鎖国時代から盛んだった長崎において、この舞踏を学べることは、とても意義あることと思います。

この3月に練習の成果をご披露できる機会をいただいておりますが、地元の皆様に19世紀舞踏の素晴らしさをご理解いただき、それを契機として地域活性化に貢献するとともに、全国にまだ認知度が低いこの舞踏を、地元長崎から発信することにより、一つの地元アピールの一助としていければ幸いです。

中村 淳

長崎洋館舞踏会のお知らせ（参加者募集）

平成 22 年 3 月 20 日(土)

長崎洋館舞踏会～旧居留地の洋館で 19 世紀の舞踏会

主催：長崎伝習所 長崎洋館音楽舞踏塾

会場：旧香港上海銀行長崎支店記念館

（国指定重要文化財 長崎市松が枝町 4 番 27 号 TEL/FAX：095-827-8746）

交通アクセス：「大浦天主堂下」電停徒歩 3 分 / 「グラバー園入口」バス停徒歩 1 分

（専用駐車場はありませんが、近くに市営駐車場等があります。）

時間：18 時～21 時（開場 17 時 30 分）

参加費無料（事前申込が必要です）

希望者には舞踏会を楽しむための事前レッスンもあります。

コントラダンス、カドリーユ、ポルカ等

(1)3 月 6 日(土) 18 時 30 分～19 時 30 分 旧香港上海銀行長崎支店記念館多目的ホール

(2)3 月 7 日(日) 13 時 30 分～14 時 30 分 南山手地区町並み保存センター

参加費無料（事前申込が必要です）

舞踏会参加申込の際は、参加希望者の氏名、性別、住所、連絡先、

事前レッスン参加希望の場合は、希望の日時をご連絡ください。

受付〆切：事前レッスンを希望される場合は各開催日の前日まで、舞踏会は 3 月 14 日(日)まで受付。

なお、申込多数の場合はそれぞれ定員までの受付となります。

参加にあたっての注意事項等

- ・着替え室有り。レッスン時も女性は長めのスカートなどで、タイトは NG、ドレス OK。男性は襟付きのシャツなどエレガントな服装をお願いします。ジーンズ、ポロシャツは不可。
- ・ダンスシューズやヒールカバーをお持ちの方はご持参ください。
- ・舞踏会や事前レッスンでの傷害や事故については、主催者は一切の責任を負いません。自己責任でのご参加をお願いします。

参加申込やお問合せは、メールかお電話でどうぞ

長崎洋館音楽舞踏塾

mail：dance_nagasaki@yahoo.co.jp

電話：090-8915-6139（14 時～21 時）

*3 月 20 日(土)11 時～16 時は、浜んまち観光通りアーケードで長崎伝習所まつり。

そちらでの舞踏体験タイムへも参加歓迎です。

体験も含むステージタイム（1）12 時 30 分～（2）14 時 30 分～ 予定

参加受付は、長崎洋館音楽舞踏塾ブースで各開催時間の 5 分前まで（人数制限有り/先着順）

平成 21 年度 長崎洋館音楽舞踏塾の活動実績

| 回 | 日程 / 場所 | 参加人数 | 内 容 |
|----|-------------------------------------|------|---------------------------------------|
| 1 | 平成 21 年 5 月 11 日 メルカつきまち | 13 名 | 伝習所開所式、塾生顔合わせ |
| 2 | 平成 21 年 5 月 24 日 東山手・南山手一帯 | 13 名 | 洋館ツアー |
| 3 | 平成 21 年 6 月 5 日 市立図書館メモリアルホール | 13 名 | ミーティング(洋館ツアーの感想発表、今後の取り組みについての意見交換など) |
| 4 | 平成 21 年 6 月 7 日 東山手・南山手一帯 | 2 名 | 洋館ツアー補講 |
| 5 | 平成 21 年 6 月 23 日 アマランス研修室 | 10 名 | 洋館マップの作成 |
| 6 | 平成 21 年 7 月 18 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 12 名 | 洋館マップの作成、ダンスレッスン |
| 7 | 平成 21 年 8 月 10 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 6 名 | ダンスレッスン |
| 8 | 平成 21 年 8 月 17 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 9 名 | ダンスレッスン |
| 9 | 平成 21 年 9 月 1 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 10 名 | ダンスレッスン、ミーティング |
| 10 | 平成 21 年 9 月 8 日 ランタナ | 8 名 | ミーティング |
| 11 | 平成 21 年 9 月 16 日 市立図書館 | 9 名 | ミーティング、文献調査 |
| 12 | 平成 21 年 9 月 19 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 7 名 | 居留地まつりイベントのサポート 塾イベントのチラシ配布、洋館見学 |
| 13 | 平成 21 年 9 月 20 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館他 | 8 名 | 塾主催ミニコンサート 居留地まつりのイベントサポート |
| 14 | 平成 21 年 9 月 29 日 アマランス | 4 名 | ミーティング |
| 15 | 平成 21 年 10 月 2 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 26 名 | 塾公開講座「長崎出身のオペラ歌手が語る ～本場ヨーロッパの舞踏会～」 |
| 16 | 平成 21 年 10 月 15 日 市立図書館 | 7 名 | ミーティング |
| 17 | 平成 21 年 10 月 25 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 7 名 | 舞踏会映像の鑑賞と研究 |

| 回 | 日程 / 場所 | 参加人数 | 内 容 |
|----|---|-------|--------------------------------------|
| 18 | 平成 21 年 11 月 5 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 8 名 | ダンスレッスン、ミーティング |
| 19 | 平成 21 年 11 月 12 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 8 名 | ダンスレッスン |
| 20 | 平成 21 年 11 月 20 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 6 名 | ダンスレッスン |
| 21 | 平成 21 年 12 月 3 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 7 名 | ダンスレッスン |
| 22 | 平成 21 年 12 月 11 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 6 名 | ダンスレッスン、ミーティング |
| 23 | 平成 21 年 12 月 19 日 南山手地区町並み保存センター他 | 28 名 | 公開講座 「19 世紀の舞踏会のダンスレッスン」 |
| 24 | 平成 21 年 12 月 20 日 南山手地区町並み保存センター | 17 名 | 公開講座 「19 世紀の舞踏会のダンスレッスン」 |
| 25 | 平成 21 年 12 月 28 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 8 名 | ダンスレッスン |
| 26 | 平成 22 年 1 月 6 日、14 日、 21 日、28 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 6~8 名 | ダンスレッスン、ミーティング |
| 30 | 平成 22 年 1 月 10 日、17 日、 24 日、31 日 南山手地区町並み保存センター | 5~7 名 | ダンスレッスン |
| 34 | 平成 22 年 2 月 7 日、13 日、 18 日、26 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 5~7 名 | ダンスレッスン、ミーティング |
| 38 | 平成 22 年 3 月 6 日 18 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 名 | 20 日の準備 リハーサル 6 日は舞踏会一般参加者向けレッスンも |
| 40 | 平成 22 年 3 月 7 日、14 日 南山手地区町並み保存センター | 名 | 20 日の準備 7 日は舞踏会一般参加者向けレッスンも |
| 42 | 平成 22 年 3 月 20 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 名 | 伝習所まつり 夜は長崎洋館舞踏会 |
| 43 | 平成 22 年 3 月 28 日 旧香港上海銀行長崎支店記念館 | 名 | 年度末復習とまとめ |

長崎洋館音楽舞踏塾

| | | | | | |
|----|--------|----|--------|------|---------------|
| 塾長 | 榎山 智子 | | | | |
| 1 | 池田 忍 | 21 | 峰松 恵美子 | | |
| 2 | 伊藤 寛之 | 22 | 牟田 洋子 | | |
| 3 | 伊藤 麻美 | 23 | 山井 由加里 | | |
| 4 | 浦 美香子 | | | | |
| 5 | 小川 伸弥 | | | | |
| 6 | 上戸 洋平 | | | | |
| 7 | 河本 洋平 | | | | |
| 8 | 岸本 賢一 | | | | |
| 9 | 北浦 由美子 | | | | |
| 10 | 木原 伸二 | | | | |
| 11 | 坂田 操 | | | | |
| 12 | 島崎 理恵 | | | | |
| 13 | 徳田 周吾 | | | | |
| 14 | 富川 憲四郎 | | | | |
| 15 | 富永 英則 | | | | |
| 16 | 中村 愛子 | | | | |
| 17 | 中村 淳 | | | | |
| 18 | 西 洋史 | | | | |
| 19 | 松添 好美 | | | | |
| 20 | 松本 菊代 | | | 事務局員 | 文化財課 岩永 秀昭 |